

報告第2号

水田農業をめぐる情勢

令和4年11月30日
福島県水田農業産地
づくり対策等推進会議事務局会議

(このページは白紙です。)

1. 令和3年産米価格動向（令和4年10月末）

- 令和3年産米において中・浜通りコシヒカリ、ひとめぼれは15%以上下落。
- 会津コシヒカリの下落率は小さいが、大口の複数年契約取引分を除外して計算すると他の銘柄と同程度下落していると考えられる。
- この水準では、「ナラシ対策」補てんを見込んでも前年産同様全算入生産費を下回る結果。

単位：円/60kg、%

産地	銘柄	3年産	2年産	3年-2年	3年/2年
福島	中通りコシヒカリ	11,006	13,245	▲ 2,239	83
	会津コシヒカリ	14,033	14,929	▲ 896	94
	浜通りコシヒカリ	11,589	13,720	▲ 2,131	84
	ひとめぼれ	11,022	13,081	▲ 2,059	84
	天のつぶ	10,935	12,429	▲ 1,494	88
全国	通年	12,804	14,529	▲ 1,725	88
(参考)新潟	コシヒカリ一般	15,583	16,490	▲ 907	94
(参考)特異月を除く会津コシヒカリ		12,730	14,937	▲ 2,207	85

注)包装込・税込価格

特異月を除く会津コシヒカリ=大口複数年契約のあった月を除く価格
3年産は4年2月15,700円×15,192円、2年産は3年1月12,529円×15,222円

単位：%、円/60kg

区分	銘柄	地域等	ウェイト	3年産	2年産	3年-2年	3年/2年	
福島県	コシヒカリ	中通り	35	54	11,006	13,245	▲ 2,239	83
		浜通り	4	7	11,589	13,720	▲ 2,131	84
		会津	25	39	14,033	14,929	▲ 896	94
		計	64	100	12,226	13,934	▲ 1,708	88
	ひとめぼれ	22		11,022	13,081	▲ 2,059	84	
	天のつぶ	14		10,935	12,429	▲ 1,494	88	
	計	100		11,779	13,535	▲ 1,756	87	
全国				12,804	14,529	▲ 1,725	88	

区分	単位	金額		
		3年産	2年産	3年-2年
全算入生産費	円/10a A	120,376	120,376	0
物財費	円/10a B	75,656	75,656	0
販売価格	円/60kg C	11,798	13,535	▲ 1,737
流通経費	円/60kg D	2,000	2,000	0
単収	kg/10a E	536	544	▲ 8
生産者手取り	円/10a F=(C-D)*E/60	87,525	104,584	▲ 17,059
「ナラシ」対策補てん	円/10a G	22,335	4,577	17,758
収入計	円/10a H=F+G	109,860	109,161	699
生産費との差	円/10a I=H-A	▲ 10,516	▲ 11,215	699
物財費との差	円/10a J=H-B	34,204	33,505	699

注)令和3年産米単収は、1.85mm以上(12月8日公表)で試算。

2. 令和4年産米概算金等の状況(JA概算金ベース)

○主食用米の生産量目安が達成の見込みとなったこと、肥料等資材価格の高騰を受け、大幅に下落した前年産との比較では1,000円～1,500円/60kg程度の引き上げとなっている。

○しかし、令和2年産との比較では1,000円～2,000円低い状況となっている。

単位：円/60kg・税・包装込

県	銘柄	令和4年産	令和3年産	令和2年産	4年－3年	3年－2年	備考
北海道	ななつぼし	11,500	11,000	13,200	500	△2,200	
青森	まっしぐら	9,300	8,000	11,400	1,300	△3,400	
岩手	ひとめぼれ	11,000	10,000	12,300	1,000	△2,300	
	あきたこまち	10,500	9,500	12,100	1,000	△2,600	
宮城	ひとめぼれ	10,800	9,500	12,600	1,300	△3,100	
秋田	あきたこまち	11,100	10,600	12,600	500	△2,000	
	ひとめぼれ	10,500	10,000	12,000	500	△2,000	
山形	はえぬぎ	11,000	10,000	12,200	1,000	△2,200	
福島	会津コシヒカリ	11,500	10,000	12,600	1,500	△2,600	
	中・浜コシヒカリ	10,600	9,500	12,100	1,100	△2,600	
	会津ひとめぼれ	10,100	9,000	12,200	1,100	△3,200	
	中・浜ひとめぼれ	9,800	8,700	11,900	1,100	△3,200	
	天のつぶ	9,300	8,500	11,500	800	△3,000	
栃木	コシヒカリ	10,500	9,000	12,400	1,500	△3,400	3年産200円追加払
茨城	コシヒカリ	11,000	10,200	12,500	800	△2,300	
新潟	一般コシヒカリ	13,700	12,200	14,000	1,500	△1,800	3年産500円追加払
富山	コシヒカリ	12,300	11,000	13,000	1,300	△2,000	
石川	コシヒカリ	12,200	11,200	13,500	1,000	△2,300	
福井	コシヒカリ	11,200	10,500	13,200	700	△2,700	3年産500円追加払

3. 令和4年産米価格動向（令和4年10月末）

- 令和4年産の出回りから10月末の相対取引価格は、全銘柄平均で13,850円/60kgとなり、3年産の3年10月末比+706円/60kg（105%）となったが、2年産との対比では▲1,224円（92%）。
- 福島県産では、中通りコシヒカリが12,220円/60kg（前年産比+603円、105%）、会津コシヒカリが14,211円/60kg（前年産比+1,599円、113%）、天のつぶが12,052円/60kg（前年産比▲395円、97%）などとなっている。
- 取引数量については、中通り・会津コシヒカリが前年産を下回って推移し、その他の銘柄は前年産を上回って推移している。

<令和4年産の相対取引価格（令和4年10月）>

（単位：円/玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	令和4年10月		令和3年10月		令和2年10月		価格推移の状況			
		価格	数量	価格	数量	価格	数量	4年産 -3年産	4年産 -2年産	4年産 /3年産	4年産 /2年産
北海道	ななつぼし	13,643	22,746	12,619	25,503	15,106	21,954	1,024	▲1,463	108%	90%
青森	まっしぐら	12,740	5,881	12,105	5,073	13,749	4,943	635	▲1,009	105%	93%
岩手	ひとめぼれ	13,726	7,421	12,988	7,364	14,975	10,102	738	▲1,249	106%	92%
宮城	ひとめぼれ	12,992	14,316	12,281	16,336	14,933	13,856	711	▲1,941	106%	87%
秋田	あきたこまち	13,982	20,660	13,221	22,970	15,062	18,561	761	▲1,080	106%	93%
山形	はえぬき	13,304	7,374	12,703	5,848	14,481	5,238	601	▲1,177	105%	92%
福島	コシヒカリ(中通り)	12,220	1,791	11,617	2,912	13,506	2,183	603	▲1,286	105%	90%
福島	コシヒカリ(会津)	14,211	2,339	12,612	4,944	15,304	1,070	1,599	▲1,093	113%	93%
福島	コシヒカリ(浜通り)	13,727	434	11,682	319	-	-	2,045	-	118%	-
福島	ひとめぼれ	12,535	1,772	11,235	1,335	14,247	1,003	1,300	▲1,712	112%	88%
福島	天のつぶ	12,052	5,171	12,447	2,583	13,052	1,892	▲395	▲1,000	97%	92%
茨城	コシヒカリ	13,323	11,611	11,975	4,762	14,188	7,553	1,348	▲865	111%	94%
栃木	コシヒカリ	13,276	3,653	12,239	2,567	14,596	4,173	1,037	▲1,320	108%	91%
千葉	コシヒカリ	12,596	13,390	11,510	9,644	14,454	6,229	1,086	▲1,858	109%	87%
							0				
北海道	ゆめびりか	15,746	11,786	16,221	10,329	17,401	13,251	▲475	▲1,655	97%	90%
山形	つや姫	18,607	7,636	18,586	8,627	18,565	8,554	21	42	100%	100%
新潟	コシヒカリ(一般)	16,587	31,821	15,689	29,478	16,779	23,805	898	▲192	106%	99%
新潟	コシヒカリ(魚沼)	21,113	5,745	20,183	9,829	20,666	5,119	930	447	105%	102%
全銘柄平均価格、合計数量		13,850	342,402	13,144	312,346	15,074	295,514	706	▲1,224	105%	92%

4. 令和4年産米の集荷・契約、民間在庫の動向（令和4年9月末）

- 令和4年産米の9月末の全国集荷状況は78.8万ト（前年同月比▲13.6万ト）、契約数量は146.7万ト（前年同月比+4.1万ト）、販売数量は8.8万ト（前年同月比▲1.3万ト）。
- 令和4年9月末の民間在庫は、全国で200万ト（前年同月比▲14万ト）と減少しているが、令和2年9月末対比では+10万トとなっている。出荷段階での在庫がまだ多い状況。
- 福島県の9月末民間在庫は、出荷+販売段階で68千ト（前年同月比▲16千ト）、出荷段階で56千ト（前年同月比▲10千ト）と減少している。
- ただし、在庫率は令和3/4年で25.6%と全国平均を上回る水準にある。

<令和4年産集荷・販売状況>

区 分		集荷数量	契約数量	販売数量	契約進捗	販売進捗
(単位:千ト、%)						
福 島	4年産	11.70	54.70	0.30	467.5%	2.6%
	3年産	7.70	52.20	0.30	677.9%	3.9%
	差	4.00	2.50	0.00	▲210.4	▲1.3
全 国	4年産	788.00	1,467.00	88.00	186.2%	11.2%
	3年産	924.00	1,426.00	101.00	154.3%	10.9%
	差	△136.00	41.00	△13.00	31.8	0.2

<在庫率の推移>

区 分	R3/R4年	R2/R3年	R元/R2年
福 島	25.6%	27.8%	31.2%
全国平均	23.7%	23.7%	21.9%

<民間在庫の推移>

区 分		4年9月末	3年9月末	2年9月末	4年-3年	4年-2年
(出荷段階+販売段階) (単位:千ト)						
福 島	当年産	18	21	20	▲3	▲2
	1年古米	46	57	69	▲11	▲23
	全体	68	84	90	▲16	▲22
全 国	当年産	1,130	1,290	1,240	▲160	▲110
	1年古米	710	760	610	▲50	100
	全体	2,000	2,140	1,900	▲140	100
(参考)	当年産	177	175	189	2	▲12
新 潟	1年古米	28	35	36	▲7	▲8
	全体	210	214	225	▲4	▲15
	(出荷段階)					
区 分		4年9月末	3年9月末	2年9月末	4年-3年	4年-2年
福 島	当年産	17	16	19	1	▲2
	1年古米	36	46	54	▲10	▲18
	全体	56	65	73	▲10	▲17
全 国	当年産	980	1,150	1,080	▲170	▲100
	1年古米	580	610	420	▲30	160
	全体	1,670	1,780	1,510	▲110	160
(参考)	当年産	164	162	176	2	▲11
新 潟	1年古米	22	27	24	▲6	▲3
	全体	190	190	200	▲1	▲10

5. 令和4年産米作付動向と作柄概況

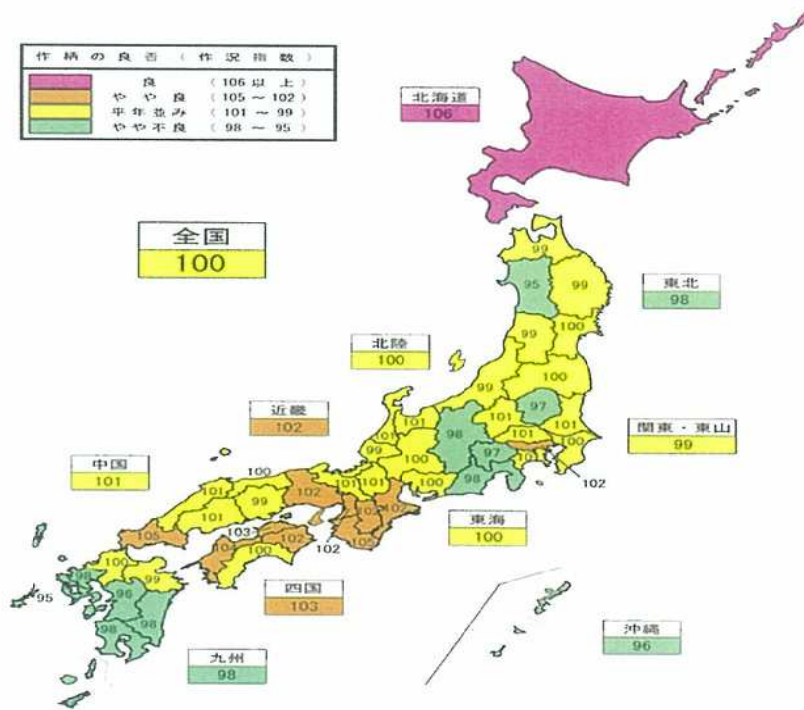
- 全国の令和4年産主食用米作付面積は、前年対比52千haの減少を見込む。
- 福島県の令和4年産主食用米作付面積は51,900haと前年産米対比2,800ha減少し、生産数量の目安（面積）削減目標2,100haを更に700ha程度深掘り。
- 令和4年産水稻の10月25日現在全国の作況指数は「100」の平年並み、北海道は「106」の「良」、東北は「98」のやや不良、福島県は、中・浜通りが「100」、会津「99」、県全体は100の「平年並み」。
- これは出穂期までに全体として天候に恵まれた地域がある一方、6月上旬の低温、日照不足や7月中旬及び8月上旬の大雨、日照不足等の影響が見込まれる地域もあるため。

(単位:ha)

	主食用米	加工用米	戦略作物等									備蓄米
			新規需要米				麦	大豆	飼料用作物	そば	なたね	
			飼料用米	WCS	輸出用米	米粉用米 その他						
令和4年	51,900	382	12,631	1,078	82	19	291	786	1,642	1,828	55	5,408
令和3年	54,700	397	10,038	1,031	38	43	273	711	1,692	1,794	51	5,335
令和2年	59,200	424	4,933	952	41	7	300	669	1,655	1,714	55	5,568
4年-3年	▲2,800	▲15	2,593	47	44	▲24	18	75	▲50	34	4	73
3年-2年	▲4,500	▲27	5,105	79	▲3	36	▲27	42	37	80	▲4	▲233

単位:ha

年産		3年産	4年産		③-①	③-②
項目		実績	計画	9/15現在		
		①	②	③		
主食用作付面積		54,700	52,600	51,900	▲2,800	▲700
非主食用米	SUM(①:⑥)	16,882	18,800	19,629	2,747	829
	①飼料用米	10,038	11,250	12,631	2,593	1,381
	②備蓄米	5,335	5,300	5,408	73	108
	③加工用米	397	1,000	382	▲15	▲618
	④WCS	1,031	1,100	1,078	47	▲22
	⑤輸出入	38	100	82	44	▲18
⑥その他		43	50	48	5	▲2
全水稻作付面積		71,600	71,400	71,500	▲100	100



6. 食糧部会における基本指針～令和4年10月20日（木）食糧部会

- 令和4年産生産量は、9月25日現在の作況を踏まえ670万ト。
- 令和4/5年需要量については、691万ト～697万トと幅をもって見込み、令和5年6月末在庫191～197万トと見込む。
- 令和5年産の生産量については、4年産並みの669万トとしてもトレンドで試算した令和5/6年の需要量680万トを下回るとの見立て。
- その結果、令和6年6月末民間在庫量を180～186万トと見込む。

単位：万ト

項目	7月27日 食糧部会	10月20日 食糧部会	備考
令和3年6月末民間在庫量	218		
令和3年産主食用米等生産量	701		
令和3/4年供給量計	919		特別枠12万トを含む
令和3/4年需要量	702		
令和4年6月末民間在庫量	217	218	特別枠9万トを含む
令和4年産主食用米等生産量	675	670	9/25現在作況による予想収穫量
令和4/5年供給量計	892	888	特別枠9万トを含む
令和4/5年需要量	692	691～697	※1
令和5年6月末民間在庫量	200	191～197	
令和5年産主食用米等生産量		669	※2
令和5/6年供給量計		860～866	
令和5/6年需要量		680	トレンド試算で△10万ト
令和6年6月末民間在庫量		180～186	※

※1 トrend試算＝一人当たり消費量×人口＝691万ト、販売動向調査結果による増加＝9.2万ト
 価格変動（4年産価格が3年産より上昇）による影響△3.2万ト、691+9.2-3.3＝697

※2 令和4/5需要量が691万ト、令和6年6月末在庫を180万トとした場合の生産量は、663万ト